(451)

【資料】

私学・旭川大学は明治時代の獣医師により創学され 今般、公立化される

浅川 満彦

酪農学園大学 獣医学類 感染・病理学分野 医動物学ユニット

徳宮と浅川[1]を投稿した後、明治時代のエピソード など皆さんに関心を持って頂くことはあるまいと後悔を したし、筆頭著者である指導学生には申し訳ないと感じ ていた。だが、三宅先生の玉稿[2]を目にし、驚愕しつ つ、心底、安堵をした。そのような古い話[1]でも受け 入れられて下さるのなら、同じ明治時代のもうひとりの 獣医師について紹介させて頂いても許容されるかもしれ ない。しかも、こちらは北海道で活躍された先達であり、 北海道獣医師会会員としては、是非とも、知って欲しい。 さらに、その獣医師は、本道にとって不可欠な私立大学 の基盤を築き、今般、その大学が公立化することに決まっ た。そうなると、私学に勤務する一教員の著者にとって も、大変気になるところである。なお、本稿については 浅川[3]をもとに、北海道獣医師会専務理事 菅野一敏 先生が旭川市から入手して下さった資料の情報を追加、 作成した。

2022年10月1日、札幌学院大学新札幌キャンバスで「旭川大学、私学から公立大学移行に至る経緯と背景」と題する公開講演会があった。主催したのは北海道高等教育研究所(2022年度代表理事:姉崎洋一 北海道大学名誉教授および市川 治 酪農学園大学名誉教授)であり、本道における大学など高等教育の研究・教育活動の推進に寄与するために立ち上げられた研究団体である[4]。著者はその理事末席に連なるので、ある意味義務的な雰囲気で出席をした。

登壇されたのは藤原潤一旭川大学学長で、その講演は旭川大学の沿革から講演会はスタートしたが、その創設者が沢井兵次郎 獣医師であり、1898年(明治31年)10月20日(道庁認可年月日)に開学されたことが述べられた。これには驚愕した。この講演会は遠隔・対面混合式で、約50名が参加していたが、獣医師は著者ひとりだけであったので、この点で驚いたのは、おそらく著者ひとりであったはずだ。そのため、その後の約60分間、一言も聞き逃すまいとしたが、創設者に関する言及は極めて限られていた。それでも、旭川村に起居する女性たちが

幸せに暮らしていくように、まずは経済的な基盤が重要であり、実学教育が必要であると考え、沢井が私財をなげうち、「旭川裁縫専門学校」を創設したのが始まりであったことは理解できた。もちろん、本講演会の主眼は(参加者の関心事は)、公立化の経緯と課題であり、沢井の個人情報は埒外であったのは仕方がない。そこで、菅野北獣専務理事から頂いた情報を以下に補いたい。

沢井は1866年(慶応2年)、祖父が伊達藩家老であった宮城県に所在する家に生まれた。宮城農学校(第1種農学校)獣医学科を卒業後、約10年間程、獣医療とともに蹄鉄業を営みながら蓄財した。そして、沢井31歳の時、前述した専門学校を開学したことになる。そのような若さで!と、ここで再度、驚かされた。今日では女性自立など普通であっても、明治の世となってたった30年程度の当時、しかも、片田舎の閉鎖社会における若造に対し、どれほどの圧力があったのか、想像に難くない。

そして、124年たった今、旭川大学が旭川市立として、 大学・短大・大学院という体制で文部科学省により認可 された。このあたりの事情はその公開講演会の肝であり、 その経緯と今後の課題などが丁寧に紹介されていた。し かし、その詳細や質疑にあった内容が、全て公開される のは尚早であり、さらに1、2年程お待ち頂くことにな ろう。ただ、公立化に至る根本的なスタートは、2010年 に同じ旭川にあった私学の東海大学旭川キャンパスの閉 鎖によるものであった。この閉鎖は、木工などのモノづ くり衰退につながると危機感を抱かせ、旭川の市民団体 が公立大学の開設を同市に求める契機となった。これを 受け、旭川大学がモノづくりの学部新設を含め、公立化 の名乗りを上げ、市民と手を取り合って折衝を開始した。 そして、最終的に公立化が是とされたが、これは創設者 の沢井以来、地域のために脈々と貢献した姿勢が評価さ れたものと想像している。このような経緯は中規模地方 私大こそ、地域社会の信頼を得ることが最重要であるこ とを示す好例であろう。

繰り返しになるが、全ての源流に、ここ北海道で活躍

18 (452)

された獣医師が存在したことは、我々は決して忘れてはいけない。ところが、旭川大学の公式ホームページ^[5]には創設者の沢井の名は見えるものの、彼が獣医師であったことは記されてはいない。実に残念である。なお、本拙稿は旭川大学の創立記念日となる2日前に脱稿されたことを付記しておく。

引用文献

- [1] 徳宮和音、浅川満彦:明治期の「法獣医学」について、北獣会誌、66、169-171 (2022)
- [2] 三宅陽一:「野生動物の法獣医学」から学ぶ動物愛

護、北獣会誌、66、386-387 (2022)

- [3] 浅川満彦:市立化する旭川大学は明治時代に獣医師が創設した、北海道高等教育研究所ニューズレター、(23)、印刷中(2023)
- [4] 小山 修:大学改革に求められる視点と課題、北海 道高等教育研究所ニューズレター、(1)、5-11 (2015)
- [5] 学校法人旭川大学法人情報:https://www.asahikawa-u.ac.jp/about/audata/houjin_info/(2022年10 月18日閲覧)